

11/15

平成10年(1998年)  
No.682

# むこう

広報

広報「むこう」は、朝刊5紙に新聞折り込みしています。  
届いていないご家庭には、郵送しますので秘書広報課へ連絡してください。  
内線240

●発行 向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20) ●編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111

## 初舞台 がんばりました



▲初舞台が終わってホッとしています。代表の田辺幸子さん

### たんぼぼコーラス

たんぼぼコーラスは、今年の4月に誕生した新しいコーラスサークルです。  
主に、童謡や学生時代にくちずさんだもの等、何気なく歌っていた歌が、今改めて楽譜を手にし、詩の中の情景を思い描きながら歌っている、とてもよい曲がたくさんあります。  
今日は、そんな曲を、コーラスも初めて、舞台に立つのも初めての主婦の私が、がんばって歌いました。

## 最初から参加して21回目



### クール・メール



▲海外へも活動を広げています。小林三千子さん

今回は、音の響きを統一できるように、英語の曲は、発音をできるだけ正確にしようと練習してきました。今日は、その成果が発揮できたと思っています。1曲目の「わたりどり」は、共に生きる者どうし、心の輪を広げていこうという歌で、心を込めて歌うことができました。

# 音楽が

## 市民音楽祭

今年で21回目を迎えた市民音楽祭。11月3日、市内で活動するグループが日頃の練習の成果を披露しました。京都フィルハーモニー室内合奏団との競演ではホール一杯に素晴らしい歌声が響き渡りました。

今年で21回目を迎えた市民音楽祭。



# たんぼぼ

## 歌ってる時が一番好き

### 向日市少年少女合唱団「風の子」

▶最後のかけ声のころをちよっと失敗しました。団長の木元望さん



1曲目の創作曲「フレンズ」は、友だちや兄弟とけんかしたりするのは、なんでだろう。けんかは好きじゃないのに。  
そんなことをみんなです話して、詩を作った、大人の人に歌を作ってもらいました。



## 京都フィル合奏団 女性合唱団と競演

### ホームソングメドレー 観客を魅了

▲菊池 敏子さん 京フィルとの競演でソプラノ独唱を努め、市民女性合唱団のボイストレーニングと合唱指導を担当。

## 心に残る歌声になりました

この音楽祭のために応募された約40人の女性のみならず、9月からリハーサルを含め9回の練習にご一緒しました。

ボイストレーニングでは、最初のうちは声があまりでなかった方も、今日は素晴らしい仕上がりに、心に残る合唱になったと喜んでいました。

市民が気軽に参加でき、オーケストラと歌える市民音楽祭が、今後も続くことを願っています。

## 混声合唱っていいモンです



▲日曜日の夜に、上楠野コミセンで練習しています。新木本真二さん



### かえるコーラス

昨年、単独のコンサートを開き、その後、気分が一休み状態のまま、今日の市民音楽祭に出演しました。  
今日は、合唱をやっている人なら、誰でも知っている曲「大地賛頌」を、もっと大勢で歌う歌ですが、「これぞ、混声合唱だ」という気持ちで歌いました。歌うことで、お互いが向上し、楽しく生きることをモットーに、活動していきます。みなさんも一緒に歌いませんか。